

平成 29 年度 くろかわのぞみ保育園 事業報告書

【施設運営状況】

- ・日頃からお子さんを安心して預けていただけるよう、保育の様子を伝える(スライドショー、連絡帳・各種のお便り・個人面談・クラス懇談会など)努力をし、信頼関係の構築を図りました。
- ・「地域の育て合いの場」の拠点を重点目標にして、今年度も園庭開放や行事(夏まつり・移動動物園・おもつきなど)へのお誘いを積極的に行い地域交流の輪が広がるように努めました。

【職員の状況】

職名	平成29年4月1日の職員数				年間退任・就任								平成30年4月1日の職員数 (常勤換算は3月分)								
	正 規 職 員	有期契約職員			計	正規職員		有期契約職員				計	正 規 職 員	有期契約職員			実 人 員 合 計	常 勤 換 算			
		契 約 職 員	非 常 勤 A	非 常 勤 B		就 任	退 任	就 任	退 任	就 任	退 任			就 任	退 任	契 約 職 員			非 常 勤 A	非 常 勤 B	常 勤 換 算
園長	1				1													1	1		
主任	1				1													1	1		
保育士	14			5	19		4					2	6	17			4	21	17		
看護師	1				1								0	1				1	1		
栄養士	1				1		1						1	1				1	1		
調理員	2				2								0	2				2	2		
保育補助	0				0								0	0			1		1		
調理補助	1			1	1								0	0				0	0		
事務員	2				2		1						1	2				2	2		
嘱託医	0	1			1								0	0	1			1	1		
計	23	1		6	29		6					2	8	25	1		5	30	27		

* 臨時職員の内、非常勤Aは正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員です。

【利用者支援状況】

- ・常に園児一人ひとりを受容し、集団の中でも安定して過ごせるよう丁寧な保育に努めました。
- ・保護者との密な連携を図る為、日々の送迎の時や個人面談などを通して、子育ての悩みなどを共有し、共に育て合う姿勢に努めました。また、意見箱の設置や保護者会などを通して相互理解に努めました。
- ・年間食育計画に基づき、栄養士の指導のもと、園内で収穫した野菜や木の実で調理保育を実施し、季節の味を楽しみながら食育を進めました。
- ・昨年度と同様、外部講師による英語・リトミック・体操教室などを実施し、園児の資質や興味関心を引き出せるような取り組みに努めました。

【施設整備状況】

ツリーハウス増設、斜面の芝張り替え

【利用者状況推移】(各年度4月1日現在)

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
28年度	8	18	21	25	23	26	121
29年度	9	18	22	24	25	23	121
30年度	9	18	22	22	23	24	118

【主なできごと】

年間行事予定 別途添付

【その他について】

安全管理

- 防災訓練 毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施した。
年1回引渡し訓練を実施した。
年1回不審者侵入対策訓練を実施した。
- 健康管理 嘱託医による園児の健診、職員の定期診断及び職員の細菌検査を毎月実施した。
健康管理には最善の注意を払い、感染症については早急に保護者へ知らせ注意喚起に努めました。
- 衛生管理 おもちゃの消毒や室内の清掃、感染症の流行時には特に消毒の徹底をした。
- 安全管理 毎月1回マニュアルシートを見て確認を行った。

地域交流

- ・居宅介護施設を定期的に訪問し、手遊びや季節の歌を届けて楽しんでいただきました。
- ・年間計画に基づき、小中学校の生徒との交流・実習の受け入れを図り、世代間交流を積極的に行いました。

- ・敬老週間では、園児の祖父母との交流会を実施したり、地域のシルバークラブとの交流を図り、楽しんでいただきました。
- ・行事の夏まつりでは、屋台や模擬店の出店をし、大勢の地域の方に楽しんでいただきました。
- ・行事のお餅つきでは、積極的に参加を呼びかけ、お餅をついたりお相撲さんと触れ合って楽しんで頂きました。

実習生・ボランティア

- ・実習生 1名受け入れ
- ・絵本読み聞かせ(ボランティア 2名)毎月1回

研修会実施状況

別途添付

事業苦情内容及び結果の公表

平成29年度苦情はありません。